



## ごあいさつ

日頃は根津グループとお取引頂きまして、誠にありがとうございます。  
今回は、災害時に役立つインターネット情報サイトをご紹介します。

## 【 災害時に役立つインターネット情報サイト 】

7月中旬に長雨と記録的な降水量で日本各地に災害が発生しましたが、長野県内でも多くの災害が発生しました。情報システム事業部も諏訪湖に近い立地で、土砂崩れや冠水による道路遮断で社員の通勤不可等の被害が発生しました。また、激しく降る雨の中、事業部近所で床上浸水が発生した情報もあり、諏訪湖の氾濫や河川の増水等についても大変心配になりました。

災害時に、迅速にかつ正確な情報を的確に入手する事は大切です。  
そこで今回は災害時に役立つサイトや情報を紹介したいと思います。(実際に利用した、または利用しています。)

### ( 1 ) 災害情報

Yahoo! 災害情報 <http://rescue.mobile.yahoo.co.jp>

**大規模な災害になると、県庁や市役所等のホームページで比較的早く状況が提供されます。**

例) 岡谷市役所 <http://www.city.okaya.nagano.jp/>  
長野県庁 <http://www.pref.nagano.jp/>

### ( 2 ) 道路・交通情報

(財)日本道路交通情報センター <http://www.jartic.or.jp/>  
国土交通省道路局 渋滞情報 <http://www.its.go.jp/traffic/>  
JR 東日本旅客鉄道(株) [http://www.jreast.co.jp/train\\_info/service.html](http://www.jreast.co.jp/train_info/service.html)  
JR 西日本旅客鉄道(株) <http://trafficinfo.westjr.co.jp/list.html>

### ( 3 ) 気象情報

気象庁 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>  
天気・気象情報 <http://tenki.jp/>  
東京電力 雨量・雷観測情報 <http://www0.thunder.ne.jp/>  
東北電力 落雷情報 <http://www.tohoku-epco.co.jp/weather/>

**夏の季節、雷雨の多い弊社の須賀川事業所では、落雷情報サイトを重宝しています。**

**雷雨の通り道を予測し、情報を収集しています。近くに落雷があった場合、また雷雨が長時間続くような場合は、工場の機械や事務所のパソコン機器等を落雷から守るため、全ての電源を落とす判断も行います。**

### ( 4 ) 河川の水位情報

全国のリアルタイム雨量・水位などの情報を提供(国土交通省)  
<http://www.river.go.jp/>

ただし、国土交通省管轄の河川  
または各都道府県庁等のホームページにも情報提供があります。

## (5) ライブカメラ

ケーブルTV局や自治体等でサービスを実施しています。  
リアルタイムで道路の状況や河川の状況が見えると安心します。  
Yahoo やグーグル等の検索サイトで、  
「**地域の名前 ライブカメラ**」で見つかると思います。

例) (検索キーワード):「**諏訪 ライブカメラ**」



## 【今回の大雨洪水災害の時、情報システム事業部が情報取得でお世話になったサイト】

### 交通規制情報

(財)日本道路交通情報センター

大雨による交通規制のお知らせ

<http://www.pref.nagano.jp/xdoboku/suwaken/kisei.htm>

コメント：一覧で交通規制の情報が確認できたので、通勤・帰宅ルートの情報が入手できました。前澤

### 河川水位情報

長野県公式HP (長野県土木部河川チーム)

<http://www.pref.nagano.jp/doboku/kasen/suii/suiijyouhou.htm>

コメント：1時間毎に更新され、4時間前から記録が残っているので変化がつかみ易かったです。樋口

### ライブカメラ

LCV / 道路状況

<http://www.lcv.jp/area/life/road/index.html>

コメント：諏訪湖周辺地域に14箇所にカメラが設置され、高画質で広範囲に確認できました。樋口

## 【番外編】

8月1日より気象庁から「**緊急地震速報**」の先行サービスがスタートします。(企業向けから)

このサービスは地震が発生した際に、サービス提供の地域に指定の震度の地震が来ると判断された場合、**地震到達前に地震が来ることを通報**してくれるシステムです。地震発生前の10秒程度の時間ですが、安全に寄与出来ると期待されています。

概略コストですが、インシャルコストで70万円程度、ランニングコストで8万/月程度と想定されます。

気象庁HP [http://www.jma.go.jp/jma/press/0607/28a/20060728\\_senkoteikyo\\_hodohappyo.html](http://www.jma.go.jp/jma/press/0607/28a/20060728_senkoteikyo_hodohappyo.html)

## 編集後記

こんにちは、情報システムの添田です。最近になってやっと夏らしい天気になりましたね。

長梅雨の影響で日本各地に災害が発生した中、情報システム事業部の近隣である岡谷市でも多くの災害が発生しました。被害に遭われた方には心よりお見舞い申し上げます。

また、各地よりたくさんの方からご心配のご連絡を頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

今回の災害でいち早く情報を入手する為に、どの情報伝達手段よりもインターネットが一番活躍したと実感しました。インターネットを賢く利用し、素早く情報を収集することを学びました。このシステム通信の内容が皆様にもお役に立てれば幸いです。



気がつけば職場の傍に小さなひまわり畑があり、大輪のひまわりが満開です。被災された方に、

そして元気になってもらいたい方に、ひまわりのような大輪の笑顔が戻ってくることを心からお祈り申し上げます。

発行：根津鋼材 株式会社

住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里2-2-3 (TEL)03-3805-5555

メール：[hp\\_master@nezu.g.co.jp](mailto:hp_master@nezu.g.co.jp) ホームページ：<http://www.nezu.g.co.jp/>

発行人：根津訓光 / 監修 樋口良成 / 編集長

編集：情報システム事業部

根津鋼材システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。